

リウマチ膠原病内科

I 経験、習得すべき事項

- (1) 当科で経験できる可能性の高い症状、所見の鑑別診断

発熱	全身倦怠感	リンパ節腫脹	関節痛
----	-------	--------	-----

- (2) 頻度の高い疾患の理解と治療

全身性エリテマトーデス	慢性関節リウマチ	血管炎症候群	敗血症	シエーグレン症候群
-------------	----------	--------	-----	-----------

II 当診療科における研修の特徴

主に免疫系疾患を担当する当科では、上記のような全身性疾患の患者を受け持ち、基本的な診察法、臨床検査、感染症対策など基本的治療を修得する。種々の臓器の病変についての鑑別診断のために他の専門各科と連携して内科全般を学ぶことができる。終末期医療も学ぶことができる。